

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第121号	
事故等種類	座洲	
発生日時	平成21年3月28日 16時20分ごろ	
発生場所	茨城県鹿島港三菱化学株式会社6号バース付近 (概位 北緯35°53.9′ 東経140°40.8′)	
事故等調査の経過	平成21年5月21日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 ^{ほうよう}豊洋丸、748トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 134726、日宣汽船株式会社</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、四級海技士（航海）</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 なし</p>	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか6人が乗り組み、エチレンモノマー約1,800トンを積載し、船首約4.1m、船尾約5.2mの喫水で右舷錨鎖を巻きながら鹿島港を出港作業中、他船が接近してきたので、同錨鎖の巻き揚げを止め、機関を後進にかけて停止しようとしたところ、平成21年3月28日16時20分ごろ、船尾付近に軽い衝撃を感じ、三菱化学株式会社6号バース北西側付近の浅所に船尾が接触した。</p> <p>右錨鎖を巻き揚げ、安全な場所に移動し、船体各部を点検したが異常がなかった。その後調査したところ、損傷は見られなかった。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北、風力 4</p> <p>海象：潮汐 上げ潮の末期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、出港作業中、機関を後進にかけて停止しようとした際、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。</p>
原因	<p>本インシデントは、本船が鹿島港において出港作業中、機関を後進にかけて停止しようとした際、操船を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。</p>	